

対象年度		令和 3年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート										
事務事業名		施設管理事業（消防施設）						予算事業名		施設管理経費				
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	消防組織法 消防法					
				09	01	03	1101	経常経費	根拠法令					
総合計画体系		2安全で住みやすさを実感できるまちづくり(都市・環境)						事業の区分		主要事業				
		2-4安全に暮らせる安心なまちづくり（防災・防犯・安全）												
		④消防・救急体制の強化						担当課係等		防災安全課				
1消防団施設の整備・更新						消防防災係								
事業期間		継続（平成27年度～令和 4年度）												
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】							
消防団の活動拠点施設である詰所及び消防ポンプ車両の維持管理を充実させることにより、本市の消防防災体制を強化する。							施設や設備の老朽化。							
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】							【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】							
消防団詰所、車両の維持管理。 公共施設マネジメント推進室と協議を行い、修繕及び更新について検討を行う。							結城市消防団員及び消防関連施設。							
							【事業をとりまく環境の変化】 消防団の活動拠点となる詰所が老朽化したものがあり、修繕工事が必要となっている。車両において、老朽化しているものの更新、修繕が必要である。							
【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】						
消防団詰所、車両の維持管理。 ホース乾燥塔修繕。				消防団詰所の長寿命化、車両の維持管理。 ホース乾燥塔修繕。				消防団詰所の長寿命化、車両の維持管理。 ホース乾燥塔修繕						
■事業費														
				R01年度		R02年度								
財 源 内 訳	国 庫 支 出 金			0		0								
	県 支 出 金			0		0								
	地 方 債			0		0								
	そ の 他			0		0								
	一 般 財 源			2,497		5,219								
歳 入 計（千 円）				2,497		5,219								
歳 出 内 訳	節（番 号 ＋ 名 称）			金額（千円）		金額（千円）								
	10 需用費			517		1,080								
	11 役務費			14		58								
	12 委託料			49		50								
	14 工事請負費			1,063		0								
	15 原材料費			6		6								
	17 備品購入費			848		4,025								
歳 出 計（千 円）（A）				2,497		5,219								
伸 び 率（％）						109.01								
備 考	総合計画 8 4 ページ 予算書 1 5 2 ページ													

令和元年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R01年度	R02年度	R03年度
活動 指標	消防施設修繕	件	目標	8.00	8.00	8.00
	消防団詰所及び消防車両の維持、修繕。		実績	3.00	0.00	0.00
	備品購入（ホース、吸管等）	件	目標	15.00	15.00	15.00
	ホース、吸管等消耗による補充。		実績	28.00	0.00	0.00
成果 指標	機能低下をもたらす破損、要修理	件	目標	8.00	8.00	0.00
	破損、修理の件数		実績	2.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	消防団活動に必要なものである。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	
	手段の妥当性	A 妥当である	
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	定期的な点検を行うことで、軽微な修繕で済むように取り組んでいる。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	使用状況により、消耗の度合いが一定でない場合がある。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	使用状況により、消耗の度合いが一定でない場合がある。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	ホース等の消耗品は老朽化に更新が追い付かない場合がある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
ホース等は消耗品であるため、定期的な補充が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
必要数の調査などを行い計画的が望ましい。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 老朽化した消防団詰所の改修・修繕を判断し、計画的に維持管理を図る。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	